



徳島県立城西高等学校

神山校

学校案内

2020

2019年度より神山校が 新しく生まれ変わりました

地域に学び、未来を拓く人づくりへ向けて、神山分校から神山校へ。
学科も新しく「地域創生類」に変わりました。
3年間を通して、学校と地域の中で多様な経験を積み、
自分で物事を考え・行動する力を育みます。



1 年次

地域創生類

実習や座学を通して基礎的な知識や技術を習得し、
自らが主体となって問題の改善や解決に向かう態度や資質を養います。
自らの興味や適性を確かめ、2年進級時にコースを選択します。

取得できる主な資格

日本農業技術検定3級

2 3 年次

環境デザインコース

県内で唯一、
造園技能を習得
できるコースです

地域の特性や景観への理解を深め造園の知識や技術を
習得し、農林業を基盤とした山村や河川流域環境の保
全・再生に取り組めます。地域社会の担い手となる知識
や技能の習得を目指します。



緑地をつくる

庭園や公園など、暮らしを豊
かにする緑地環境の意義と役
割を理解し、製図やデザイン
の基礎的な技術を学ぶ。

科目 | 造園計画



景観を育む

景観保全につながる石積みの
工法や樹木の剪定技術の実
習を通して、造園、植栽、施
工と管理の方法を学ぶ。

科目 | 造園技術



森林に学ぶ

伐採実習や調査、観察などの
学習活動を通じて、自然環境
に適応した森林の姿と役割、
木材生産を学ぶ。

科目 | 森林科学

取得できる主な資格

造園技能士2級・3級

2 3 年次

食農プロデュースコース

安全・安心な農産物の生産から加工調理、商品開発・販
売までの実践を通じた持続可能な農業体系や、環境保
全型農業の概念を学びます。食と農業を次世代につなぐ
知識や技能の習得を目指します。



バイオ技術に触れる

希少野外植物の保護及び増
殖活動への取り組みを通じ
て、植物への理解を深め、バ
イオテクノロジーの特質を学ぶ。

科目 | 植物バイオテクノロジー



食の循環を学ぶ

安全・安心な農産物の栽培技術
を習得し、生産者やつくり手と連
携しながら、地域の特徴を生か
した加工品の開発に取り組む。

科目 | 生物活用



食を彩る

栄養、食品、調理の知識・技術
を習得し、食の安全や環境に
配慮した豊かな食生活をデザ
インする力を養う。

科目 | フードデザイン

取得できる主な資格

食物調理技術検定2級・3級

技能を伸ばす、実践の場

【 孫の手プロジェクト 】

家の周りの手入れについて困っている高齢者のお宅を訪ね、学校で学んだ技術を活かしてお手伝いをする活動。希望する生徒が週末や長期休暇に有償で行うこの取り組みは、学校で学んだ造園技術の実践の場であり、地域の方々との交流を深める機会にもなっています。

キャリア教育推進連携表彰 奨励賞 受賞



【 国際交流プロジェクト 】

2017年に始まったオランダとの交流プログラム。夏休み中の訪問プログラムでは、現地の同世代やアーティスト等と交流し、ホームステイを行います。秋には先方の中高生が神山を訪れ、授業と一緒にいるなど交流を深めます。多様な文化や価値観に触れ、世界を知り、自らの考えや視野を広げるきっかけとなっています。



訪問プログラムに参加した
小西礼之助さん（3年生）

日本とは違うオシャレな建物や、変わった食べ物があつたりと、オランダの文化に直接触れ、貴重な経験をすることができました。



放 課 後 は 何 を し て い る の ？

／ 神山ならではの部活動 ／



安村 りえさん 3年生

神山の森林資源をレーザーカッターで加工して商品づくりを行う「森林女子部」に所属しています。町内マラソン大会の記念の盾や保育所の卒園記念品など、地域の依頼を受けて部員たちでアイデアを出し合いながら作ることもあります。自分のつくりたいものを形にできることが楽しく、依頼されたものが完成した時はとても達成感があります。県内外での発表など人と関わる機会も多く、自分自身の視野が広がっていると感じます。

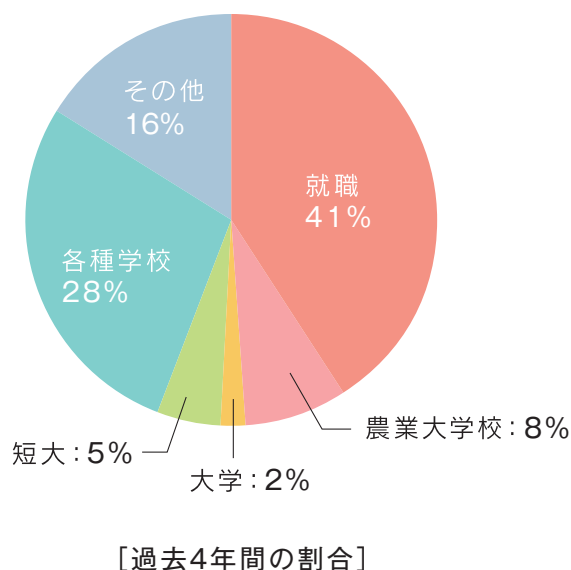
／ 「好き!」をバイトで育む ／



鍛 知宏さん 3年生

放課後や休日に、地域の食材を使った料理を提供する食堂「かま屋」でアルバイトをしています。小さな頃から料理に興味があり、ここで働きたくて神山校に進学しました。地元の人や観光客も多く訪れるこの店ではさまざまなイベントが開かれ、国内外の有名シェフの料理を味わう機会もあって、とても刺激を受けます。卒業後は進学をして神山の外でもたくさん学び、いつか神山で料理の仕事をするのが夢です。

卒業後の進路



少人数校ならではのきめ細やかな進路指導が特徴です。専門資格の特別教育や検定合格のための教育を積極的に行い、生徒の意欲や適性を生かした就職や進学に繋げています。造園や園芸等の体験学習や地域連携型のプロジェクト学習を通じて、他者との関わり方や自己理解を深め、物事への向き合い方を3年間で身につけます。

学びによって育まれた多様な人生観や仕事観が、進路選択にも生かされています。

就職先 ・過去4年間

日亜化学工業株式会社／日本フネン株式会社／林業アカデミー／株式会社大久保建工／自衛隊(海上・陸上)／レディ薬局／森田緑化株式会社／株式会社ジー・フーズ／株式会社昌栄／株式会社ファイブフォックス など

進学先 ・過去4年間

徳島大学／四国大学／徳島文理大学／徳島県立総合看護学校 徳島工業短期大学／徳島県農業大学校／徳島健祥会福祉専門学校／穴吹カレッジ／徳島県立テクノスクール など

徳島大学生物資源産業学部へ進学

中川 創太郎さん 平成29年度卒業生



神山町内の中学校からこの高校へ進学しました。大学は神山の実家から徳島市内へと通っています。

私が進んだ学部は、生物資源を活用した新たな産業の創出を担う人材の育成を掲げています。城西高等学校神山校で学んだことを、さらに専門的な視野で深めていくことができます。大学進学は先生方のアドバイスで決意しました。神山校のいいところは、生徒一人ひとりの適性や資質をあたたく見守りながら、いろんな可能性の選択肢を示してくれること。受験対策も先生方がとても親身になって指導してくださったおかげで、狭き門をくぐることができました。大学ではさらに学びを深め、将来は地域の農業に貢献する仕事をしたいと思っています。

自ら考える力を伸ばし、人生を豊かに切り拓く

城西高等学校神山校指導教諭 丸山 稔



私はこの高校で“森林女子”の活動など、学校の授業以外での学び場づくりに積極的に取り組んできました。大切にしているのは、生徒たちも社会を担う一員であるという実感を感じ取れる機会を、高校生活の間でできるだけたくさん持ってもらうこと。就職や進学が人生のゴールではありません。これからの時代、どんな場所にいても必要とされるのは、人とかかわりながら仕事を生み出してゆける人です。それぞれのキラリと光る個性を磨き、自分で考える力を身につけ、社会に貢献する人材に育って欲しいと思っています。

世界につながった、山のまちで過ごす3年間

神山町では、古くから続く林業や農業を営む人、あるいはITを使った新しいビジネスを営む人など、多様な人々がいます。そして国内外から多くの人々が訪れています。このまち全体をキャンパスに、これからの「食・農」「環境」をめぐる感性と技術を学びます。また地域の一員として、まちの将来につながるさまざまなプロジェクトテーマに参画し、豊かな仕事観を養います。



学校長 小原 史明



神山創造学

まちの人の話を聞いたりフィールドワークを通して、地域の方々と積極的に関係を育み、地域で受け継がれて来た文化、仕事や産業について理解を深めます。そして地域の課題に気づき、本人が探求したいテーマを見つけ、解決方法を考え組み立てることを3年間の集大成とします。

どんぐりプロジェクト



山で生徒が集めてきた種や実生を校内の温室で苗木に育て、町が建設を進める集合住宅に植栽します。まちのプロジェクトを担う一員として、種から景観が生み出されていく過程を体験します。

民家改修プロジェクト



神山町では空き家の改修を通じて、大工技術の育成・継承、木造家屋の社会資本化、景観保全に取り組んでいます。神山校生たちは授業の一環で雑木の伐採や庭づくりの協働を担います。

お弁当プロジェクト

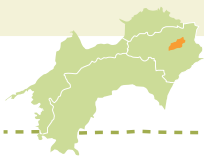


「地産地食」をキーワードに地域の農家・管理栄養士・料理人とともにメニューを考え、米や野菜の栽培から調理まで行って、かめのうさぎ神農祭(文化祭)での販売を目指します。

アドプト・プログラム



地域の住民や企業が道路や川の清掃活動を行う「アドプト・プログラム」は、神山町から全国の400近い自治体に広がりました。神山校も積極的に取り組んでいます。



城西高等学校神山校へのアクセス

● 徳島駅方面から | 約70分

- 徳島バス神山線 | 名東経由「神山高校」行き
- 徳島バス神山線 | 延命経由「神山高校」行き
- 徳島バス神山線 | 石井経由「神山高校」行き
- 徳島バス佐那河内線「神山高校」行き

● 関西方面から徳島駅まで

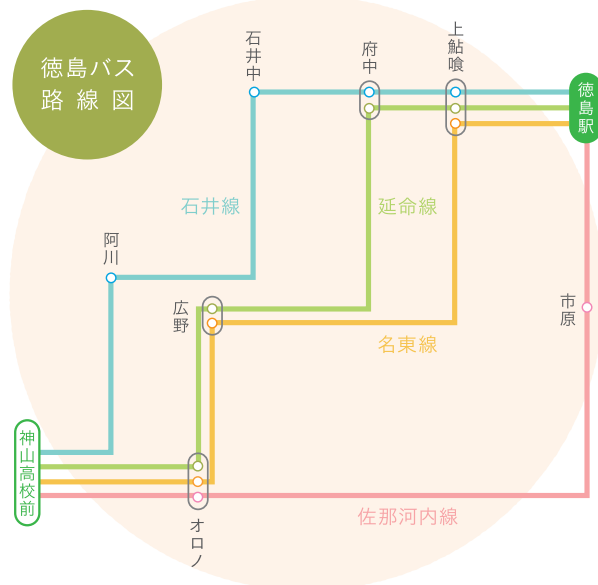
京都 | 大阪 | 神戸 — 梅田から約2.5時間 — 徳島駅

● 東京から徳島駅まで

羽田空港 — 約50分 — 徳島空港 — 約30分 — 徳島駅

● 福岡から徳島駅まで

福岡空港 — 約60分 — 徳島空港 — 約30分 — 徳島駅



神山町について

神山町は人口約5300人の山あいの小さな町。「創造的過疎」を合言葉の一つに、過疎化の現状を受け入れながらも、町外から若者やクリエイティブな人材を迎え入れるなど、多様性に富むユニークな働き方や暮らし方が実現できるさまざまな取組が重ねられています。1999年に始まった「神山アーティスト・イン・レジデンス」では、国内外からアーティストを招聘し、まちの人たちと交流を深めています。2004年には四国で初めて、町内全戸に光ファイバーを整備。快適な情報環境と豊かな自然環境に惹かれたIT系のベンチャー企業が次々とサテライトオフィスを開設するなど、注目が集まっています。



神山町による支援 通学・住居に関するサポート

県内から通学する方へ 通学費助成

例年、神山校への通学に要する路線バス及びJRの公共交通機関における利用区間の定期券購入費用の3分の1について、助成をいただいています。

県外または遠方から 入学を希望する方へ 住まいの整備

町内で暮らしながら高校生活を過ごせるように寮を整備していただいています。ここでは、多様な価値観や文化を持った人たちが共同生活をしています。



※いずれも詳しくは神山町のホームページをご覧ください。



徳島県立城西高等学校神山校

〒771-3311 徳島県名西郡神山町神領北399

TEL 088-676-0029 FAX 088-676-1271

<http://joseikamiyama-hs.tokushima-ec.ed.jp/>